

平成 30 年 6 月 26 日

守谷市議会議長 殿

委員長：高梨恭子

報告者：高梨恭子

## 保健福祉常任委員会 視察・研修報告

標記の件について、次のとおり 実施 ・ 参加 したので報告します。

視察・研修日	平成 30 年 6 月 22 日（金）
視察・研修場所	NPO 法人 多摩草むらの会
視察・研修項目	障がい者就労支援 A 型・B 型等複合的に支援事業を行って 20 年の事業所の視察
参加者	守谷市側 議員（神宮・山田・末村・川名・佐藤（剛）・高梨） 事務局（寺田） 執行部（堀 保健福祉部長）
	相手側 代表理事 風間美代子 代表理事付・営業部長 石場亮一
視察・研修目的	守谷市において「ぽかぽかの会」の方々から、就労する場が無く将来が心配だという声が聞かれることから、先進的にまた複合的に取り組みをしてるこの会の取り組みを視察。
視察・研修内容	農業実務（栽培・収穫・販売）と 6 次化産業への取り組みとして畑の見学、ショップの見学等。 手づくりバックや小物等の製作販売の現場視察。
視察・研修総括 （今後の取組み等）	畑では、「農地バンク」から土地を借り入れ、耕し生産力の上がる農地への努力。朝礼から見学し、利用者の自主的な取り組みを促す様子に尊重等感じられた。 我が子の為にと 20 年前に始めた風間代表の熱意を思うと、一朝一夕にできるものでないと感じた。

## 視察・研修内容

### 【全容】

- ・1997年に「草むらの会」発足。家族会を中心に。
- ・多摩市及び八王子市に10の就労支援事業所（A型1か所、B型9か所）、1つの相談支援センターの11ユニットで構成されるグループホームがある。
- ・利用者数460名、166名のスタッフ。（平成30年1月31日現在）
- ・飲食店、弁当製造、和菓子製造、農産物栽培と販売、清掃事業、布製品製作販売、就労体験・社会参加訓練等を展開。障がい者の特性と成熟度に合わせた幅広い選択肢がある。

### 【畑「夢畑」の見学】

- ・約8400㎡の畑に80種類の野菜を栽培→販売拠点へ新鮮なもの、無農薬のものを。
  - ・約60名の利用者と20名のスタッフで運営。
  - ・班分け（自主性を尊重）をし、袋詰め、苗植え、花卉等に分かれての作業。
- 緑、自然といることで、利用者の癒しにもつながる。

### 【手作り品「夢うさぎ」の見学】

- ・布製のバックや小物を製作し、販売。
- 時間はかかるが自分の作ったものが売れるという自信につながる。

### 【風間代表との話】

- ・障がい者ということを出さずにこれまでずっと行ってきた。
- ・自ら命を絶つ障がい者。親の事を考えてそうして亡くなっていく思いに揺り動かされている。
- ・来年度は社会福祉法人格を取得し、新たな展開が待っている。

### 【食事「畑 de きっちゃん」】

- ・畑で採れた野菜で、ランチを提供している「畑 de きっちゃん」にて食事をしました。野菜の味が濃厚で、自然の味を感じました。

ここまで大きく展開し、循環型で事業を行っていることに非常に感銘を受けました。